

里山における 生物多様性

市民科学による生物マップはこちら！
だれでもアクセス・投稿できます！

モニタリング・手法の検証



概要

私たちは、自然環境に親しむ中で、生物多様性の劣化を実感している。

その回復には、生物多様性を巡る現状を正しく把握する為のモニタリング不可欠である。しかし、実際には十分なモニタリングは行われておらず、手法にも課題があるのでは？と考えた。

そこで、実際のフィールドで様々なモニタリング手法を実践し、その有効性を検証する。



検証項目



- ・ピットフォールトラップ
- ・毎木調査
- ・ライトトラップ
- ・ルートセンサス
- ・DNAメタバーコーディング
- ・iNaturalist（市民科学）



分析

- ・過去データや他手法と比較
- ・生物多様性の現状を評価
- ・手法の有効性について
 - ・費用 ・労力
 - ・精度 ・再現性
 - ・教育的価値
 - ・データの汎用性

多角的な視点から評価・検証

